

書名	もうひとつの日本史闇の修験道			著者名	関裕二／著		
出版社	ベストセラーズ	ISBN	978-4-584-39378-9	本体価格	¥685	発売	2015/10/1
内容	役小角、安倍晴明らから連綿と続く修験道の系譜。常に日本の暗部で活躍し続けた彼らを、近代化していく日本が「永遠の反骨者」として歴史から葬らなければいけなかったその理由とは? そこには、日本人特有の宗教観が深く関係していた……。修験道、そして日本の闇に光をあてる。						

書名	日本庭園の歴史と文化			著者名	小野健吉／著		
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-01651-3	本体価格	¥3,500	発売	2015/10/1
内容	古代から近代まで、多様な視点からの庭園研究の成果をカラー図版とともに紹介。豊かな風土の中で育まれた庭園の歴史と文化を解明。						

書名	古代の日本と東アジアの新研究			著者名	上田正昭／著		
出版社	藤原書店	ISBN	978-4-86578-044-4	本体価格	¥3,200	発売	2015/10/23
内容	古代律令制から中世、そして現代へと「天皇制」はいかに成立し変遷してきたか。「神」とは何か。「女帝」とは何か。高句麗・百済・新羅からの古代日本文化への影響は。京都に成立した「都」の意味とは——戦後七十年の歩みに重なる著者の古代史研究は、つねに東アジア全体を視野に入れて日本古代を見るものであったが、今、未来を見据える視点となる。						

書名	天皇陵と消えた宮都の謎			著者名	武光 誠／監修		
出版社	辰巳出版	ISBN	978-4-7778-1579-1	本体価格	¥1,300	発売	2015/10/9
内容	古代天皇陵40基を1基ずつ取り上げ、それにまつわる天皇の歴史、そして最新の発掘情報も紹介。						

書名	古代史50の秘密			著者名	関裕二／著		
出版社	新潮社	ISBN	978-4-10-136479-7	本体価格	¥490	発売	2015/10/1
内容	なぜ、中国は倭国を重要視したのか。『古事記』が書かれたのはなんのため？ 古代版政権交代・大化の改新の真相は。天照大神は本当に女神なのか。「任那日本府」は存在しなかった？ 古代日本の戦略と外交、『日本書紀』などの文書に隠された謎、氏族間の政争、斉明・持統をはじめ次々と女帝が誕生した理由。気鋭の歴史作家が埋もれた歴史の真相を鮮やかに解き明かす。文庫オリジナル						

書名	歴史手帳2016年版			著者名	吉川弘文館編集部編		
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-09842-7	本体価格	¥900	発売	2015/10/15
内容	日記と歴史百科が1冊で便利。60年ぶりの全面リニューアルから1年、より使いやすくバージョンアップ！						

書名	里山の成立 中世の環境と資源			著者名	水野章二／著		
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-08284-6	本体価格	¥2,800	発売	2015/10/1
内容	人々が生活のために、利用しながら作り出した里山。中世の畿内近国を中心に、山野河海をめぐる人と自然、人と人の関係を解明。里山が成立する過程やその特質を明らかにし、村落研究・環境史研究の可能性をひらく。						

書名	日本の美仏像			著者名			
出版社	エイ出版社	ISBN	978-4-7779-3785-1	本体価格	¥1,200	発売	2015/10/26
内容	“美仏”といわれる仏像の中から、吉祥天・弁才天・鬼子母神といった女神像、観音像、善財童子・八大童子像といった童子像を中心に徹底紹介。						